

# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第6回定例活動」

No.2013-06

実施日	2013年9月29日(日) 9:30~15:00	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：13名(男性9、女性4) 諸岡、後藤、田原、田中、深津、中田直、中田美、鈴木健、外川剛、外川怜、岡田、塚本、伊藤(レンジャーズプロジェクト下見) インストラクター：黒柳(写真家)、金森		

### 実施内容

活動3年目の第六回目。秋晴れの清々しい一日、自然写真家 黒柳昌樹氏を招いての「森の写真教室」を実施、初参加の方4名、レンジャーズ(活動に若い方々を派遣するプロジェクト)の下見1名、従来の会員9名、計15名。一般市民6名、オリンパス従業員9名という多彩な参加者形態となってきた。

緑地の休憩スペースにて丸太の椅子が散らばっていたので移動させるとカブトムシの幼虫が集団で見られた。緑地が明るくなり、昨年からの昆虫が増え始めており、カブトムシも戻ってきている。

写真教室は緑地を一周する。日当たりのよい虫が集まる場所には必ずジョウロウグモ、また、葉の裏にはシジミ蝶などが見られた。光線の位置関係や背景の木漏れ日、レンズのボケ味の使い方など、黒柳先生にアドバイスをいただきながら思い思いの撮影ができた。目からウロコの2時間であった。

昼食用にピザを焼く窯は緑地の地形(コンクリートブロック内を掘る)を利用したもので、7月に試行したので失敗なく焼けたが温度がいまひとつ低く改善が必要。秋刀魚はたき火でじっくりと焼く。

虫捕りゾーン(虫を捕るならここでとりましょう)に朽ちた丸太や倒木を運ぶ、ゾーンを仕切るロープと看板の設置は次回に行う。道具を片付け15時頃に解散した。



丸太の椅子を移動するとその下には幼虫が



写真教室いざ出発



ジョウロウグモとその巣を撮る



茂みや葉の裏に蝶がいる



約2時間かけて緑地を一周



昼食の準備 竹筒を割り、秋刀魚の皿にする、竹箸も作る



遠火でじっくりと



緑地のコンクリートブロックを利用してピザを焼く



昼食後は虫捕りゾーンに腐った丸太などを集める、次回ロープ張



**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットはなし。 ・ボランティア袋は、小1個を指定された場所に置く。  
・次回は、10月27日(日)コナラの間伐、秋刀魚の塩焼きを予定する。